

特定非営利活動法人日本放射線腫瘍学研究機構 (NPO-JROSG)

平成19年度 第3回理事会

1. 開催日時：平成20年4月6日（日） 14：00-15：00
2. 開催場所： パシフィコ横浜 会議センター：313号室
3. 出席者（委任状提出を含む） 12 名
4. 出席者氏名 9名
三橋紀夫、西村恭昌、早川和重、秋元哲夫、小口正彦、加賀美芳和、田中良明、辻井博彦、晴山雅人
5. 欠席者のうち委任状提出者 3名
平岡真寛、山下 孝、山田章吾
6. 欠席者氏名 4名
池田 恢、中野隆史、早淵尚文、不和信和
7. 審議事項
 - (1) 第一号議案 議長の選任
 - (2) 第二号議案 会員数ならびに会費の納入状況について 【資料 2, 3, 4, 5】
 - (3) 第三号議案 中間会計報告について 【資料 6】
 - (4) 第四号議案 来年度理事の選任について 【資料 7】
 - (5) 第五号議案 臨床試験審査委員会委員長の交代について
 - (6) 第六号議案 プロトコール審査結果について 【資料 8, 9, 10】
 - (7) 第七号議案 ホームページの更新について
 - (8) 第八号議案 運営委員会活動について 【資料 13】
 - (9) 第九号議案 教育・広報委員会活動について
 - (10) 第十号議案 各種部位別委員会活動について 【資料 11, 12】
 - (11) 第十一号議案 総会の日程について
 - (12) 第十二号議案 来年度予算案ならびに事業計画について
 - (13) 第十三号議案 その他

8. 議事の経過の概要及び議決の結果

(1) 第一号議案 議長ならびに議事録署名人の選任

議長に三橋紀夫氏を選出した。また、議長より西村理事ならびに早川理事を議事録署名人をお願いしたいとの提案があり、全員異議なくこれを承認した。

第2回理事会議事録は既に持ち回り理事会で承認され議事録署名人（辻井理事ならびに山田理事）の署名・捺印を得て正式な議事録として事務局に保管されているとの報告があった。

(2) 第二号議案 会員数ならびに会費の納入状況について

資料2-4に基づき理事長から4月1日現在個人会員227名、賛助会員15社、臨床試験参加施設71施設との説明があり了解された。

会費滞納者の状況について理事長から説明があり、定款に継続して3年以上会費を滞納したときは会員の資格が喪失されると明記されていることから、17名については次年度の会費を滞納すると資格が喪失されることを通知することとした。

会費の納入についてはホームページからオンラインで納入するシステムを検討中である。

(3) 第三号議案 中間会計報告について

資料6に基づき理事長から平成19年度上半期の経常収支報告ならびに管理費が増大している旨の説明があり、承認された。

(4) 第四号議案 来年度理事の選任について

定款にこの法人の設立当初の役員の任期は、「第16条第1項の規定にかかわらず、この法人の成立の日から平成18年9月30日までとする。」とあるため役員の改選が必要であったが、手続きが遅れたため、理事長の判断で役員の任期を平成21年6月30日まで延長する手続きを都に対して行ったことを報告し了解された。

退任の希望を出されている理事には来年度まで継続していただき、次期改選の際に若返りを図ることにした。

(5) 第五号議案 臨床試験審査委員会委員長および副委員長の交代について

西村理事および辻井理事から諸事情により臨床試験審査委員会委員長および副委員長を辞任したいとの申し出があり、協議の結果、現在の役員の任期間は委員長を小口理事に、副委員長は西村理事にすることにした。

(6) 第六号議案 プロトコール審査結果について

肺がんグループから提出されていたプロトコールがJROSG 07-1として20年2月9日に正式採択され症例集積に入ったことが報告され、研究費の助成を行うことにした。

根本会員から提出されたJROSG05-2はプロトコール審査が終了して、大幅変更を求めている。

不破会員から提出された舌癌に対するPhase II studyのプロトコールコンセプトはプロトコール作成責任者が本会会員でないことから、臨床試験審査委員会委員長から不明な点を確認することにした。

小口理事からJROSG 04-1は症例集積が終了したとの報告があった。

(7) 第七号議案 ホームページの更新について

資料13に基づき秋元運営委員会委員長からホームページ更新の経緯ならびに更新の骨子の説明があり、1) ホームページのデザインとレイアウトの変更、2) 会員専用ホームページの開設、3) 部位別専門委員会の新規委員募集、4) 企業広告の掲載などに重点を置いて更新を行うことが了承された。

また、更新に伴う予算措置が承認された。

(8) 第八号議案 運営委員会活動について

ホームページの更新、南江堂から依頼のあった教科書の出版、晴山JASTRO会長から依頼のあった部位別治療成績の進捗状況の把握などの活動を行っているとの報告が秋元委員長からあった。

教科書の出版については池田理事ならびに出版社と協議して具体的な構成や著者の選定などを急ぐことにした。

(9) 第九号議案 教育・広報委員会活動について

ホームページのトップに「広報の欄」を設置することについて承認された。

「広報の欄」の広報内容としては、1) 活動状況や計画などのお知らせ、2) JROSG試験の紹介、3) 放射線治療の臨床試験について解説、3) 機器医薬品広告、4) リンク設定などの案が出たが、委員会でさらに検討することになった。

一般人の教育や広報活動を早急に行って欲しい旨の要望が三橋理事長からあった。

(10) 第十号議案 各種部位別委員会活動について

JASTROで発表予定の部位別治療成績の進捗状況が各部位別委員長から報告された。

晴山JASTRO会長からJASTROでの具体的な各臓器の発表構成について案が示されたことから、その意向に沿って部位別委員会で立案することになった。

(11) 第十一号議案 総会の日程について

総会は例年7月最終土曜日と決まっているが、すでに第18回日本高精度放射線外部照射研究会が予定されているため、7月19日(土)に国立がんセンターで開催することで会場などを調整することになった。

(12) 第十二号議案 来年度予算案ならびに事業計画について

理事長が今年度の事業や収支を検討して、来年度事業計画案ならびに予算案を作成して理事会をメール会議で行い決定することにした。

(13) 第十三号議案 その他

機構の活動の方向性、資金調達、データセンターの問題などについて意見交換

を行った。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成20年5月25日

議長

三橋 紀夫



議事録署名人

西村 恭昌



議事録署名人

早川 和重

